

市民公開講座

日本の慢性痛医療の未来

～私たち患者はどう向き合うか～

日時：平成30年2月18日（日）

13：00～15：00（12：30 開場）

場所：JPタワー名古屋ホール&カンファレンス3階

共催：認定NPO法人いたみ医学研究情報センター
難治性疼痛患者支援協会ぐっどばいペイン
慢性の痛み政策研究事業

入場無料 先着150名様

講演1 慢性の痛み対策で築く日本の未来

衆議院議員 総務大臣

慢性の痛み対策議員連盟会長

野田聖子先生

講演2 あなたを支え励ますために

～慢性の痛みにはチーム医療が大切！～

順天堂大学医学部 麻酔科学・

ペインクリニック講座 教授

井関雅子先生

講演3 痛みにやさしい運動

～動いてみたら“楽”になる～

日本福祉大学 健康科学部

リハビリテーション学科 教授

松原貴子先生

お問合せ：申し込みは裏面をご覧ください。

認定NPO法人 いたみ医学研究情報センター

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1-1 愛知医科大学学際的痛みセンター内

電話：0561-63-1599 FAX：0561-63-1599



野田
聖子

先生

衆議院議員
総務大臣・女性活躍担当大臣・
内閣府特命担当大臣
慢性の痛み対策議員連盟 会長

慢性痛の患者さんは多いですが、
わが国では大変取り組みが遅れて
います。その対策を進めることで
日本のポテンシャルを高めていき
たいと思います。



井関
雅子

先生

医師
順天堂大学 医学部麻酔科学・
ペインクリニック講座 教授

痛みは「不快な感覚と情動体験」
と定義されており、どなたの人生
においても辛い体験です。痛みが
慢性化した場合には、心身両面から
痛みを和らげることが必要です。
その秘訣を一緒に考えましょう。



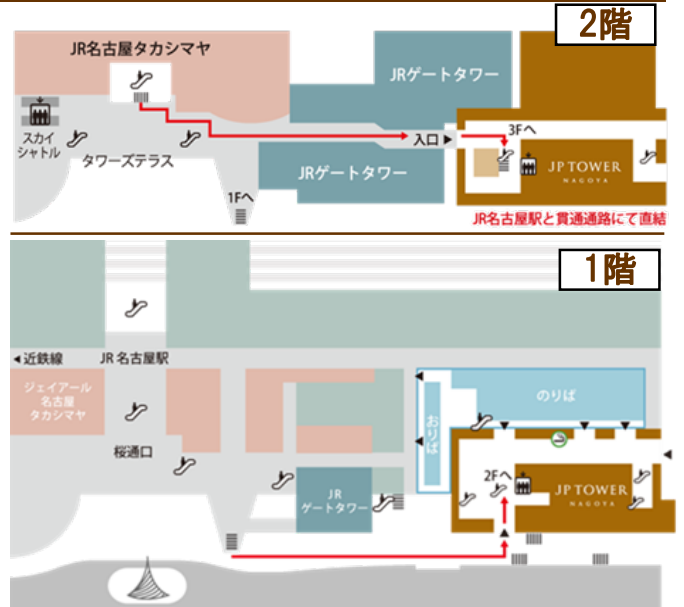
松原
貴子

先生

理学療法士
日本福祉大学 健康科学部 教授
認定NPO法人 いたみ医学研究
情報センター 副理事長

痛いときには安静にして痛みが
過ぎ去るのを待つ…それでは痛
みがどんどん強くなることがあ
ります。痛みを楽にする運動の
スズメをご紹介します。

会場



参加希望の方は、FAX、Eメール、いずれかでお申込みください
お申込み締切 2018年2月9日（金）

ふりがな
氏名

住所

電話

痛みに関する質問があればお書きください（講演や質問コーナーで取り上げます）

お問合せ&お申込み

認定NPO法人いたみ医学研究情報センター
〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1-1 愛知医科大学学際的痛みセンター内

Eメール：npo-itamicenter@pain-medres.info

電話：0561-63-1585 FAX：0561-63-1599

*お申込みいただいた個人情報は本市民公開講座以外では使用いたしません

